

スタートアップ育成プログラム「J-Startup」

2023年 選定企業発表



J-Startup



J-Startup 2023 選定を受けて



この度、新たに50のスタートアップが
J-Startupに仲間入りしてくれました。

今回から新たな分野の推薦委員の方も迎え、
経産省のみならず、省の垣根を超え、政府一丸となり
スタートアップへの支援を強化していくという
強い意志と共に、選定を行いました。

社会の課題は多様化し、常に変化が求められる今。
スタートアップの皆さんこそ、
社会に対して大きなインパクトを与えうる存在であり、
今の世の中に不可欠なキープレイヤーです。

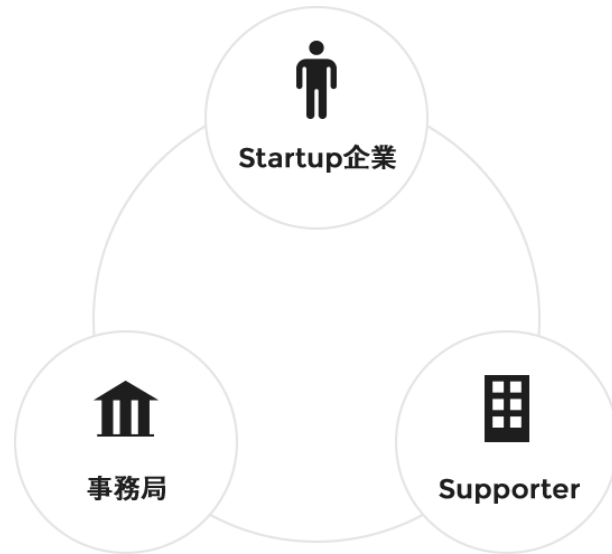
本プログラムを通して、スタートアップの皆さんと共に、
この国の経済成長、そして課題解決をさらに加速させ、
豊かな社会の実現を目指していきたいと思えます。

経済産業大臣
西村 康徳

スタートアップ育成プログラム「J-Startup」

日本では約1万社のスタートアップが日々新しい挑戦をしています。
しかし、グローバルに活躍する企業はまだ一部。
革新的な技術やビジネスモデルで、
世界に新しい価値を提供するスタートアップを創出するため、
「J-Startup」プログラムは2018年6月に立ち上がりました。

「J-Startup」は、実績あるベンチャーキャピタリストや
大企業の新事業担当者等の外部有識者からの推薦に基づき、
潜在力のある企業を選定し、政府機関と民間の
「J-Startup Supporters」が集中支援を行うプログラムです。



※支援内容詳細はJ-Startup公式サイトへ <https://www.j-startup.go.jp/>

J-Startup企業向け 支援内容例

■ 政府による集中支援の例

- ・ 政府の海外ミッションへの参加
- ・ 海外・国内大規模イベントへの出展支援
- ・ 特設ホームページ、国内外メディアによるPR
- ・ J-Startupロゴの使用
- ・ グローバルアクセラレーションハブ支援
- ・ 各種補助金等の支援施策における優遇
- ・ ビジネスマッチング
- ・ 入札特例等公共調達への支援
- ・ 規制等に関する要望への対応 等

■ 民間の支援例

- ・ 事業スペースの提供・料金優遇
(オフィス・工場空きスペース・研修施設等)
- ・ ロボット、製品・部品等を使った実証実験への協力
- ・ 検証環境や解析機器の提供
- ・ アクセラレーションプログラム、モノづくり支援
- ・ 専門家・ノウハウを持つ人材によるアドバイス
- ・ 自社顧客・関係会社等の紹介 等

スタートアップ育成プログラム「J-Startup」

2023年 選定企業



J-Startup2023選定企業



CELLUSION

“

取り組んでいる課題の大きさ、
基盤となる技術・サイエンス、
経営者の人柄が推薦の決め手となった。

多くの待機患者がいる水疱性角膜症は
アンメットメディカルニーズがある分野。

高齢化に伴い患者の増加も見込まれており、
世界の移植待機患者問題を解決しうる
治療法として優位性がある。

推薦理由コメントより一部抜粋



株式会社セルージョン

セルージョンは我が国発のiPS細胞を利用した新しい角膜再生医療の創出を目指している。現在、全世界的なドナー不足により、角膜疾患を抱える多くの患者が治療を待っている状況がある。セルージョンは独自技術で角膜内皮代替細胞をiPS細胞から大量生産し、これを用いた細胞治療で全世界の角膜失明患者への貢献を目指す。

日本のスタートアップに次の成長を。
世界に次の革新を。



J-Startup